

# ながせひでき 永瀬秀樹の歩く眼

川口まちづくり活動レポート

|創刊号 2011.3.16

討議資料



サラリーマンをやめて市政に挑戦。

**出馬の経緯** 企業の視点と、都市経営の視点と、  
生活者の気持ちと。

●私が住んでいるこの地区から市議会議員がいなくなつて以来の数年間、何か盛り上がりが無いな、まとまりに欠けるな、と思っておりました。かつて大勢の議員を輩出し、川口の政治の中心であったこの地区には、現在市議会議員がおりません。その事によりだんだん行政の目が地域に向かわなくなり、行政が滞る、地域の声、まちの考えが行政に届きにくくなる、そんな停滞感が少しずつ漂い始めていると思います。

●まちの音頭とりであり、とりまとめ役である議員がいない事で、これまで多くの先輩方が日々と築いてこられたこのまちの古き良きつながりが、だんだん薄れていく、それはとても残念なことだと思います。

●このままじゃいけない、何とかしないといけない。そんな風に憂慮していた折に、同じ思いを持つ色々な方、地元の若い仲間たちから「川口を良くするために働いてもらえないだろうか?」と、幾度となく促されるようになりました。私にとってそれは大変光栄な話ではあります、選挙に出るとなれば人生的一大転機です。政治家はやりがいも大きいですが、苦労も多く不安定で大変な仕事です。この100年に一度の平成大不況の折に、安定した会社員の身分を捨て、不安定な世界に飛び込むことには大

きな不安がありました。でも**自分の住む街を良くしたい!**とは、誰でも思うものです。政治の仕事は誰かがやらねばならない。自分にその機会が与えられるのならと、思い切って挑戦することを決断しました。

サラリーマンだった経験と、都市をデザインしてきたキャリアを活かして、川口市のためにがんばらせてください。

市民と共に考え、つくり、築く。

**政治の基軸** 交流し、共感し、具現化するのが私の使命です。

●私が議員になって実現していくたい事、それは川口をもっと住みやすい街にしていくことです。岡村市政の下で、川口は著しい成果を上げ、川口を愛する方の割合も増えています。これを継続して発展し続ける、より良い未来の川口を皆さんとともに築いていきたいのです。私の今までの経験がお役に立てばと思っています。

●政治はルールをつくる仕事です。多くの人が納得できるルールをつくり、生活環境を向上させる。市民や企業が、自由な意志に基づいて活動し発展していくように進めていくのが政治の仕事だと思います。このまちの市民が安心して、誇りをもって暮らすことができるようになります。その為の課題は多く、やりたいことは山ほどあります。後半の人生で、皆様の声をカタチにするために、全速力で走りたいと思います。

●この紙は再生紙を使っています

■基本は安心・安全なまちづくりです。

地方政治家として、まずは地域に根ざした課題の解決を図りたいと思います。

川口の中でも、中心に位置するこの中央地区は、鋳物産業の転廃業に象徴される産業構造の変化がありました。そして、都心に近い利便性から、近年、急激にベッドタウン化が進みました。それに伴い、都市基盤や公共施設の整備は一定程度進みましたが、住宅や商業施設、工業の混在した密集市街地や、老朽化の始まったマンションなども多くあり、防災上の課題がたくさん出てきました。

■防災性の向上、防犯性の向上に向けて。

張り巡らされた細い路地や袋地を整備し、防災空間を確保していく必要があります。加えて、災害時における避難所としての小学校、中学校、公園や公共施設の整備充実は、喫緊の課題であると思います。

また、いざという時にお互いがスムーズに助け合うことができるよう、これまで培ってきた町会活動などを通じた人と人とのネットワークの更なる充実など、ハードとソフトの両面から、着実に計画的に、そして企業人として培った効率を考えて、取り組んでいきたいと考えています。

さらに、単に防災、防犯性の向上だけでなく、居住環境そのものの向上や、子育てがしやすく高齢者の方がすこしやすいまちにしていくためにも、街路の整備や公園の再生は効果があると思います。学校と市民の交流の活発化にも取り組んでいきたいと考えています。

その事に、これまでの自分の企業人としての経験を、活かしていきたいと考えています。

未来に備え、  
安心を創る  
**永瀬秀樹**

民間の風を市政に!  
もっと<sup>2</sup>川口  
川口の新しいまちづくり



プロフィール

【生まれ】昭和34年 川口生まれ

【家族】両親、妻の4人家族

【学歴】早稲田大学卒

【職歴等】

- 早大卒業後、(株)JTB(旧日本交通公社)に入社。
- 旅行営業、MICE営業、観光地域振興、広報、関連会社の経営等、幅広い業務を経験する。
- 世界各国をめぐり豊かな国際感覚を持つ。
- 全国各地の観光振興アドバイザー、旅行、イベント業界の各種委員を歴任。
- 観光行政関連の会議等を通じ、観光立国政策への提言を行なう。
- 地方自治体、各地観光協会での講師や、シンポジウムのパネリストを務め、観光振興による地域活性化の一翼を担った。

あなたのご意見をお聞かせください。  
活動スタッフ募集中!

永瀬秀樹後援会

〒332-0012 川口市本町1-6-10  
Tel. 048-223-6050 Fax. 048-223-6170

がんばる

